

2019年8月22日
マックスバリュ北海道株式会社
イオン北海道株式会社

未来に伝えたい北海道の宝物「北海道遺産」へ 「ほっかいどう遺産WAON」の寄付金を贈呈いたします

北海道のイオングループ（マックスバリュ北海道株式会社・イオン北海道株式会社）は、8月29日（木）、「ほっかいどう遺産WAON」のご利用金額の一部を寄付金としてNPO法人北海道遺産協議会（以下、北海道遺産協議会）に贈呈いたします。

北海道とイオン株式会社は、双方が持つ資源を有効に活用し、北海道の一層の活性化と道民サービスの向上に協働して取り組むことを目的に、2011年7月に包括連携協定を締結し、その取り組みの一つとして「ほっかいどう遺産WAON」を発行いたしました。このWAONカードをイオングループ各店舗やWAON加盟店で利用していただくことにより、その利用金額の0.1%を北海道遺産協議会に寄付し、各地の北海道遺産を次代に引き継いでいく活動に役立てていただいております。

2018年度の「ほっかいどう遺産WAON」のご利用金額は、皆さまにご愛顧いただいた結果、約113億円となり、寄付金総額は1,124万8,549円となりました。寄付金の一部は、北海道和種馬による高齢者・障がい者乗馬推進事業や大友堀床貼航空地図作成・関連行事事業、天塩川カード（松浦武四郎）の音声ガイドの導入事業など14件に活用されます。なお、2011年度からの寄付金累計は約8,752万円となりました。

北海道のイオングループは、今後ともお客さまに便利にご利用いただけるWAONを通じて、未来へ伝えたい北海道の文化や自然などの保全活動を支援してまいります。

【「ほっかいどう遺産WAON」寄付金贈呈式について】

- 日時： 2019年8月29日（木）
13:30～13:45
- 場所： 北海道庁本庁舎3階知事会議室
- 贈呈先： NPO法人 北海道遺産協議会
- 贈呈金額： マックスバリュ北海道株式会社 2,476,309円
イオン北海道株式会社 8,606,708円
株式会社ダイエー 165,532円
合計 11,248,549円



※贈呈金額対象期間は、2018年3月1日～2019年2月28日

- 出席者： 北海道知事 鈴木 直道 様
(予定) NPO法人北海道遺産協議会 会長 石森 秀三 様
イオン北海道株式会社 代表取締役社長 青柳 英樹
マックスバリュ北海道株式会社 代表取締役社長 出戸 信成

【本件に関するお問い合わせ】

マックスバリュ北海道(株) 経営企画部 電話：011-631-5192
イオン北海道(株)総務部広報グループ 金田・山崎 電話：011-865-9111

<ご参考>

【2018年度寄付金による 「ほっかいどう遺産WAON」 助成先活動一覧】

No	遺産の名称	地域	団体名称	活動の名称	助成額
1	天塩川	流城市町村	テッシン・オ・ベツ賑わい創出協議会	天塩川カード(松浦武四郎)カード事業【音声ガイドの導入】	500,000
2	北海道の馬文化	北海道各地	北海道和種馬保存協会	北海道和種馬による高齢者・障がい者乗馬推進事業	500,000
3	大友亀太郎の事績と大友堀遺構	札幌市	札幌村郷土記念館保存会	大友堀床貼航空地図作成・関連行事	500,000
4	増毛山道と濃屋山道	増毛町、石狩市	特定非営利活動法人増毛山道の会	増毛山道の歴史、管理、広報、ツアーを網羅するパンフ作成	400,000
5	アイヌ語地名(北海道各地)	北海道各地	一般財団法人北海道歴史文化財団	北海道遺産「アイヌ語地名」の普及・啓発事業	400,000
6	宗谷丘陵の周水河地形	稚内市	一般社団法人稚内観光協会	宗谷丘陵白い道フットバス体験と白い道保全体験ツアー	400,000
7	松浦武四郎による蝦夷地踏査の足跡	北海道各地	松浦武四郎研究会	松浦武四郎による蝦夷地踏査の足跡を普及するパネル展の開催	400,000
8	利尻島の漁業遺産群と生活文化	利尻島	利尻しまじゅうエコミュージアム	「りしり遺産」魅力発信事業	400,000
9	北海道の馬文化	北海道各地	新ひだか国際馬力綱引き実行委員会	日高の馬文化と祭りの融合～新ひだか国際馬力綱引き選手権大会	350,000
10	しかべ間歇泉	鹿部町	鹿部町	道の駅しかべ間歇泉公園洞窟の道内「間歇泉説明パネル」整備事業	300,000
11	旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋梁群	上士幌町	NPO法人ひがし大雪アーチ橋友の会	観光トロッコ 夜汽車 実験事業	250,000
12	開拓使時代の洋風建築、屯田兵村と兵屋、旭橋、旭川家具	札幌市、北海道各地、旭川市	株式会社シービーツアーズ	北海道遺産の旅「永山武四郎の足跡を訪ねて」バスツアー	200,000
13	空知の炭鉱関連施設と生活文化	空知地域	みかさ炭鉱の記憶再生塾	みかさ炭鉱の記憶再生塾活動紹介パンフレット作製	200,000
14	小樽の鉄道文化	小樽市	NPO法人北海道鉄道文化保存会	北海道の鉄道発祥の地小樽の街を鉄道遺産のオープンミュージアムに	200,000

【「ほっかいどう遺産WAON」の概要について】

発行日：2011年7月28日
発行手数料：300円（税込）
2018年度寄付金額：1,124万8,549円
累計寄付金額：8,752万2,704円
発行枚数：約24万枚（2019年7月末現在）
使用可能箇所：道内の約8,000箇所（2019年7月末現在）
※全国で約48万9,000箇所

（自動販売機・タクシー・ドライバー端末27万箇所含む）

使用箇所一例：イオングループ各店や「ローソン」「セイコーマート」「マクドナルド」
「ツルハ」「サツドラ」「吉野家」等



【北海道遺産について】

次の世代へ引き継ぎたい有形・無形の財産の中から、北海道民全体の宝物として選ばれたのが「北海道遺産」です。北海道の豊かな自然、北海道に生きてきた人々の歴史や文化、生活、産業など、各分野から選ばれております。2001年10月22日に第1回選定分25件が、2004年10月22日に第2回選定分27件が、2018年11月1日に第3回選定分15件が決定・公表され、北海道遺産は総計67件となりました。

